



### 駅南メイツクリニック院長 ● 松田秀一

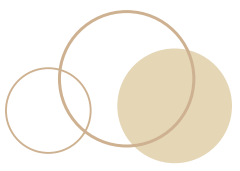
早いもので私が駅南クリニックで働き始めてから4年4ヶ月、院長に就任してから2年余りが経過しました。当初は患者数は70数名であり、近隣に競合クリニックもなく患者数も右肩上がりに増加していく状況でした。また磐田市立総合病院および院長の植村先生の方針もあり患者さんの水分管理・糖尿病の血糖コントロールは非常によく、医師およびスタッフに言われたことは黙って聞くという患者さんが多かったように感じました。反面、この地域の特徴でもあるのですがシャント全般に関する知識がスタッフ・患者さんともに低く、シャントは無理をしても何とか使用し、どうしてもなくなったら作り直すという考え方でした。また循環器疾患・脳血管障害等の合併症に対する予防・治療の意識も低かったように思います。シャントに関しては最新式の設備も導入し、全患者さんに対するシャント造影を施行した人の割合も徐々に増加しております。また入院しての治療が必要な患者さんは豊橋メイツクリニックの協力を得てスムーズに対応ができるになりました。また合併症対策についても全患者さんにホルムを使用したABI検査および定期的な下肢の観察を行い必要に応じて、専門病院を紹介しています。

# 駅南クリニックの現状

## ～今後の駅南クリニックの展望と課題～

### スタッフの意識向上

サマリーミーティングでもお話しましたが、ここ3年で磐田市内に競合クリニックが当院以外で3施設もできるという異常な事態があり患者数は昨年あたりより横ばいの状態です。幸いなことに以前はあれほど苦勞した看護師をはじめとしたスタッフは充足してきており、スタッフ個人のレベルも平均して上昇してきております。



### 患者さんに選択してもらえるクリニックを目指す

今後少しでも患者数の増加を目指すためには、供給元の磐田市立総合病院および近隣の総合病院との関係を緊密なものとするのはもとより、医師およびスタッフの更なるレベルアップを行い患者さんに選択してもらえるクリニックになる必要があると思います。また近隣クリニックとの単なる設備の比較ではなく、インターベーションを中心とする患者さんのシャント管理を特徴とした面をアピールしていきたいと思いますのでご支援のほどお願いいたします。

**外来診療時間**  
 月曜日～土曜日 / 午前9:00～12:00まで  
 午後の診療はありません  
 日曜、祭日、年末年始 / 休診

**外来透析時間**  
 月・水・金 / 午前9:00～午後11:00  
 火・木・土 / 午前9:00～午後 3:00

### 腎友会 行事予定

- |   |  |  |
|---|--|--|
| <div style="border: 1px solid black; border-radius: 50%; padding: 5px; display: inline-block;"> <b>駅南クリニック腎友会</b> </div> <ul style="list-style-type: none"> <li>10/23(日) ・腎友会バス旅行</li> <li>10/31(日) ・腎バンク街頭キャンペーン</li> <li>12/? (日) ・腎友会クリスマス会</li> </ul> | <div style="border: 1px solid black; border-radius: 50%; padding: 5px; display: inline-block;"> <b>豊橋メイツ腎友会</b> </div> <ul style="list-style-type: none"> <li>10月2日(日) ・臓器移植キャンペーン</li> <li>11月 ・勉強会 保険制度について</li> </ul> |  |
|---|--|--|



# オンラインHDFについて



当法人は、透析患者様によりよい透析療法を提供するため、豊橋メイツに8台、豊川メイツに3台、駅南クリニックに2台のオンラインHDFシステムを導入しております。現在のところ30名前後の患者様がこの治療を受けていますが、より多くの患者様にオンラインHDFを理解して頂き、治療対象となる患者様全員に、この治療を受けてもらいたいと考えております。

## オンラインHDFとは？

オンラインHDFとは、透析液を置換液として使用した血液透析濾過法です。このオンラインHDF（血液透析濾過法）では、通常の透析に以上に厳重な管理の基で清浄化された透析液をオンライン置換液として使用します。1回のオンラインHDFで8～14L程度の透析液を体内に注入します。そして、同量の置換液と当日の除水分を自動的に除水し、血液透析と濾過を同時に行う治療法です。

## オンラインHDFの治療効果とは？

### 1) 骨・関節痛、イライラ感、不眠、全身掻痒の改善

透析アミロイドーシスの原因とされているβ2マイクログロブリンの除去効率が良いです。β2マイクログロブリンに限らず、いろいろな小分子蛋白が除去されることで、手根管症候群、心臓などの各種臓器へのアミロイド沈着、破壊性脊椎炎などの合併症を予防できます。

また、通常の透析で取りきれない老廃物の除

去が行えることで、全身のかゆみ、下肢のイライラ感、不眠の改善も認められると報告されています。

※ 透析アミロイドーシスとは、β2マイクログロブリンという小さな蛋白質が、骨や関節に沈着して、痛み、変形、運動障害を引き起こす長期透析合併症のひとつ

## オンラインHDFの問題点とは？

### 1) 有用な蛋白の漏出

老廃物である小分子蛋白だけが取ればいいのですが、それだけではなくアルブミンなどの有用な蛋白まで抜けてしまうことが問題になることがあります。その影響はそれほどありませんが、当院では月に2回の血液検査で経過を見ております。

### 2) 頭痛・倦怠（体のだるさ）などの不均衡症候

オンラインHDFによる副作用はほとんどありませんが、透析の効率が良いため、まれに、透析後に頭が痛い、体がだるいなどの不均衡症候群に似た症状が出る場合があります。

## 当院のオンラインHDFに関するルール

数に限りがあるこのシステムを円滑に使用するため、また患者様の状態に合わせてより良い治療を提供するためにオンラインHDFに関するルールを設けています。



### 1) 長期オンラインHDFと短期オンラインHDFの違い

当院では、各課に1台の長期オンラインHDFを設けています。その他のオンラインHDFシステムは、短期オンラインHDFに使用します。長期オンラインHDFと短期オンラインHDFの違いについて（表1）に示しましたが、長期と短期オンラインHDFでは、治療期間、適応症状、検査に異なる点があります。

### 2) 治療が開始するまでの流れ

適応症状があり、医師の診察によりオンライ

ンHDFの必要があると判断され、患者様が治療に同意して頂ければ、各患者様に合わせた治療条件でオンラインHDFを開始します。

	長期オンラインHDF	短期オンラインHDF
治療期間	・1年	・2週間（但し、次期希望者が無い場合続行使用可能）
適応症状	・透析アミロイドーシス関連の骨・関節症状、及び適応条件を満たす状態	・骨・関節症状 ・下肢イライラ感 ・皮膚掻痒症 ・不眠
検査	・関連する血液検査 ・全身骨	・特になし

表1 長期オンラインHDFと短期オンラインHDFの違い

## 終わりに

オンラインHDFは、従来のボトルタイプHDFと比較しても除水誤差も無く、安全性に優れています。そして、適応症状に対しても治療効果が高いと報告されており、透析アミロイドーシスに対する最先端の治療法のひとつです。

適応する症状でお困りの方、また、オンラインHDFに関する質問がありましたら、各透析室の看護師に相談してください。



## 駅南クリニックのシャント治療室



今回は、本年5月発行の弊誌メイツ3号に掲載された『シャント血管を長く使用するために』に関連した内容をご報告致します。

駅南クリニックでも本年2月に、シャント造影とシャントPTA（風船で狭窄部分を拡張する治療）を行うシャント治療室を新設しました。そして、その治療室に最新のレントゲン装置を設置しました。



このレントゲン装置は、「Cアームイメージング装置」といって、Cの文字型になったアームの間にシャントの腕を入れ、血管などを透視するレントゲン装置です。

この装置には、高性能のCCDカメラが搭載されており、画像（シャント造影の映像）が非常に鮮明で、細部までくっきり表示されます。世界最高レベルの高品質画像といわれています。また、被爆量の低減にも充分な配慮がされ、各種被爆低減機能を搭載しており、長時間の透視が可能で、これにより患者様や担当する職員の被爆が激減されました。

さらに、画像の保存も全てコンピュータで管理できます。また、大画面の液晶モニタ（液晶テレビのような画面）がツインで装備され、コンピュータ管理との組み合わせで、過去に撮影したシャント造影の写真も迅速に取り出すことができ、今回の写真と前回の写真とを比較することが容易になりました。



また、その液晶モニタを利用して、治療中に患者様自身のシャント画像をその場で即時に見て頂く事ができ、具体的で分かり易い説明が可能となりました。

当医療法人全体の方針として駅南クリニックでも、できる限りシャントが長持ちするように努めています。狭窄をしやすいシャントと判断した場合は、定期的に造影検査を実施させて頂き、閉塞する前にPTAを施行して閉塞を未然に防ぐようにしています。これらの取り組みによりシャント閉塞は以前より格段に減少してきています。当施設のPTA件数は、昨年度で年間88件でした。静岡県西部地区（浜松市、磐田市、掛川市、袋井市など）では1位です。2位の施設は年間約70件、

他の施設は年間20～40件のようです。静岡県中部地区（静岡市など）を入れると1位は約140件、当施設は3位に入ります。これは、シャントインターベンション治療（PTAなど）に積極的に取り組んでいる証だと思えます。

今後も質の高いシャント管理をして、皆様の快適な透析生活のために少しでも貢献できればと思っています。

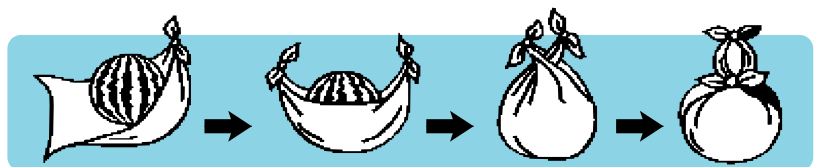


## 日本伝統の様式美 vol.01 テーマ【ふるしき】

日本に古くから伝わるふるしき。最近、和の美が見直されていますが、ふるしきもそのひとつです。四角形の布が、人の手によって包まれることで、早変わりバッグになってしまいます。衣類から小物の収納バッグとして、また形の違う物同士をまとめて運んだり、場合によっては書類なども包むことができます。包んで結んで形を整えれば、立派なバッグになるのだから、昔の日本人の知恵には本当に脱帽、といったところですね。また贈り物の包装材料としても効果的です。贈る物を包んで、そのままふるしきも相手に差し上げることができるからです。紙と違って、ごみにならないエコ資源でもあります。バッグの中にひとつしのばせておけば、急に出掛けた先で荷物が増えた時や、お土産を持参するのに重宝します。小粋でかわいい包み方を覚えて、活用してみませんか？

### すいか巻き [なんでも包める万能タイプの結び方です。]

右のふたつの角を大きく結ぶ→左のふたつの角を小さく結ぶ→左の小さな結び目を右の結び目に入れ込む→小さな結び目が取っ手になって出来上がり



### ひら巻き [ふるしきの基本形で、最も礼儀正しい上品な包み方です。]

ふるしきを手前から折る→左側を包みこむ→右側を包みこむ  
→端が箱の上にはこまないように包む